

いとう 純一

後援会ニュース

【発行責任者】後援会長 山田 三津男
 【発行日】2017年9月19日(水) 第23号
 【発行所】いとう純一 後援会事務所
 <住所> 横浜市南区榎町2丁目51番地
 <Tel> 045-315-3115 <Fax> 045-315-3175
 <E-mail> itou@bell.ocn.ne.jp

初秋号

平和フェスティバル 2017 in よこはま

後援：神奈川新聞社・東京新聞 横浜支局・(株)タウンニュース社

<報告特集>

【↑ 題字は 南公会堂ホール会場の看板 より】

さる9月2日(土)の午後から、昨年と同じ南公会堂ホールで、平和であればこそ続けられる「学ぶ・語らう・歌う・踊る」を基調に掲げた講演と文化のつどいが盛会のうちに開催されました。

この集いは、神奈川新聞社・東京新聞横浜支局そして地域新聞のタウンニュース社に後援いただき、それぞれの紙面で事前の報道記事も掲載されました。

また、きしべ後援会と地域割りした南区内に、後援会事務局・役員および協力会員の手で、チラシの戸別配布も行って集い成功の一助とすることができました。

集いの冒頭、齋藤つよし代表委員から会場参加者への感謝と、幅広い区民の政治参加を期待するあいさつが行われた後、新聞紙上やテレビ報道をとおして的確で鋭い問題提起を続けている政治学者・山口二郎氏(法政大学教授)の講演「私たちの暮らしを見つめよう 何故、今 9条改憲なのか」が行われました。



法の支配から

- ・権力者の私的な支配が
- ・人の支配: あるものを
- ・政府内部における規
- ・政府の外に対する権義の否定としての共

山口講演のポイント

- ◎<今という時代の本質>…・「戦争のできるイヤな国」になった日本
 - ・「明治150年」、「2020オリンピック」節に国民一体性の強要
 - ◎<問題ない!の連発>…・理由を述べない説明責任消失の政治
 - ◎<日本政治の危機>…・森友、加計学園=オトモダチ優遇策優先
 - ・官僚制の墮落→全体への奉仕から安倍政治への奉仕に
 - ◎<政治の再生を!>…・野党、市民、労組参加で新たな基盤づくり
 - ・穏健保守、リベラル、革新の「期限付き」協力体制が必要
 - ◎<究極の「理想」一致の前に!>
 - ・オリンピック景気反動の5年先を見すえた政策共有を
 - ・「旗印」は、「段階的脱原発」ロードマップ明示 ・総合税制改革で安心の福祉国家 ・アジアとの信頼再構築 ・脱貧困、個人尊厳
- ※ 高度工業化・東京圏一極集中・日本海原発銀座の日本は「脆い」国土構造で、本来「戦争のできない国」 ⇔ 『政治は可能性の芸術!』

【↓ 開演前の受付風景 ～ 続々と…】



【展示参加 ↓】



【今年は 受付前の展示ブースが拡充】

横浜総合高校ボランティアクラブが、反象牙密猟キャンペーンのビジュアルボードを展示し、福祉NPO・就労支援「わーくびあ」が点字名刺のサンプル作成と障害者作品の展示で参加し、好評を博しました。また来年!!

【S/S】

いとう 純一・きしべ 都 後援会 共催！

参加募集中！

ふれあいバス・ツアー

毎秋恒例、好評の企画で、今年是小江戸・川越散策をメインコースに、買い物・お食事とさいたま鉄道博物館見学を組み合わせました。秋の一日を、議員と会員との懇親・交流でお楽しみください。

家族連れ、友人を誘ってご参加ください。

【とき】 11月17日(金)

【参加費】 お一人 **¥6,500** (バス・昼食代・見学料含む)

【主な行程】 am 8時集合 (南区鶴巻橋たもとに集合・スタート)

⇨ 川越八幡宮 ⇨ 喜多院 ⇨ 昼食休憩 (川越初かり亭)

⇨ 蔵の街散策 ⇨ さいたま鉄博 ⇨ 南区帰着 (18時予定)

<お問合せは…>: いとう 事務所 へ <申込みは>: 別紙 FAX で

川越の街並みシンボル・時計塔



蔵の街 そぞろ歩きが また楽し！



<定例会 見学予定>

いとう市議の活躍応援！

横浜市会は、年4回の定例会と臨時会の組み合わせで、横浜市の施策・予算などを審議し、市民による傍聴参加の機会もあります。

現在、9月7日から10月20日までの予定で、第3回定例会が開催されていて、主に各局別の決算審議が行われ、昨年経過をたどると11月下旬から年内にかけて第4回定例会が開催される予定です。

その中で、いとう 純一 市議がどの日程場面で登壇するか、民進市議団や市会の議運委などを通して決められます。現在は『いとう登壇』の予定が確定していませんが、今後明らかになる段階で、後援会員による市会見学会を設定します。

11月期を含めて急遽のご案内ということもあり、本紙への記事掲載や間もなく再建予定の「いとう純一」ホームページもありますが、会員の皆さまからも事務局担当への問合せ電話連絡をいただければ幸いです。

いとう 純一 事務所 045(315)3115

後援会事務局長：鈴木 090-4004-9788



後援会員懇親・交流の

レクリエーション企画 検討中！

後援会の会員同士が顔を合わせ、懇親・交流を深める機会が少ないのでは、との思いでぜひ実現してみたいといくつかの案を幹事会開催の折りに検討しています。

具体案がいくつかあげられては、「帯に短し、襷に…」と議論が飛び交っているのです。因みに、「にぎわい座」や「三吉演芸場」の座席確保案などですが、全席確保とまでいかない場合、他のお客さんへの遠慮もあって交流どころではない、との指摘も出て現在はお蕎麦屋さんで若手斬家を囲んで…、という線で詰めてみようかと検討中のところです。年内には皆さんにお呼びかけできるよう、努力しますので、お楽しみに！！ 皆さんからのご提案・情報提供も大歓迎です。

【後援会事務局】

【いとう 純一 賛助会員手続きのお願い！】

今年度の当初時期から皆様にお願ひしてきました「賛助会員登録」手続きが、前回報告時よりおよそ10名ほど増えまして、9/19現在で60名にあと一歩と迫りました。後援会活動の、主として広報発送を

補助いただく役割を果たして、感謝いたします。年内中は2017年度会費として承りますが、来年以降は次年度扱いとなります。ご一報いただければ、専用の郵便振替用紙をお届けいたします。

なにとぞ、よろしくお願ひいたします。【事務局より】